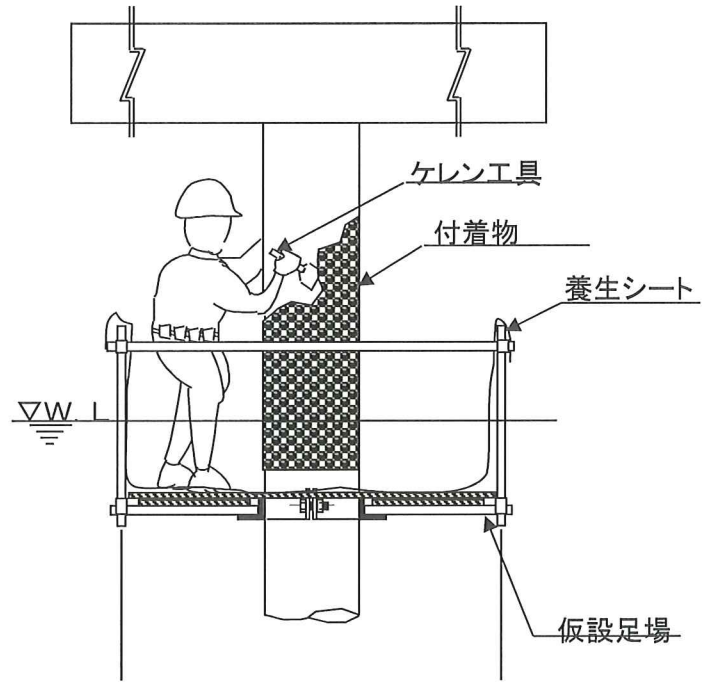


(3)被覆防食工

①下地処理

施工範囲を、エアークレン工具・ケレン工具等を使用して鋼管に付着している付着物等を除去する。



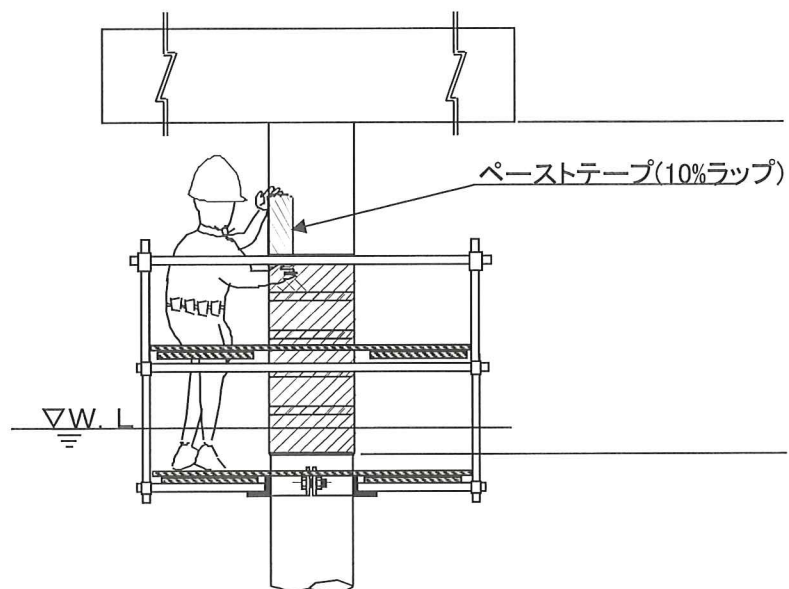
下地処理状況イメージ図



下地処理状況

②ペーस्टテープ取付

施工範囲にペーस्टテープを10%ラップで巻き付け、鋼管杭とテープの間に水泡や気泡が残らないよう、表面を手で十分に撫でつけながら密着させる。



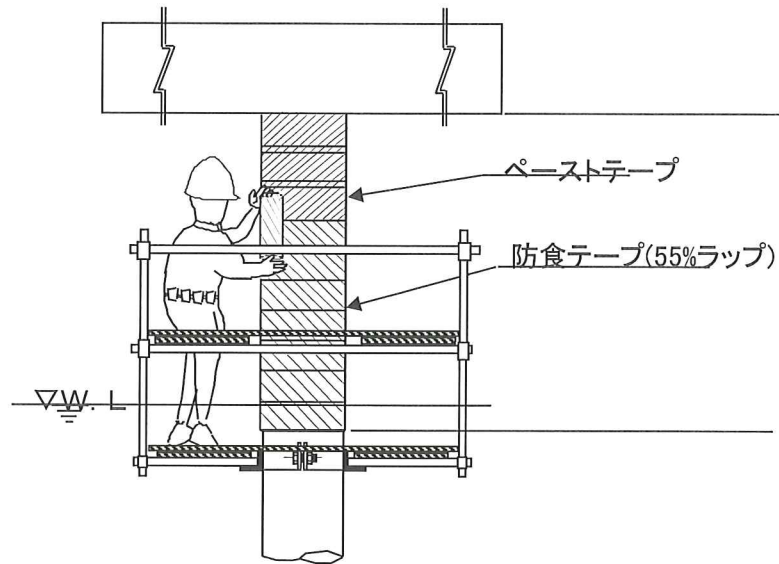
ペーस्टテープ取付イメージ図



ペーस्टテープ取付状況

③防食テープ取付

防食テープをペーストテープの上に55%ラップで若干の力を加えながら巻き付け水泡や気泡が残らないように表面を手で十分に撫で付けながら密着させる。



防食テープ取付イメージ図

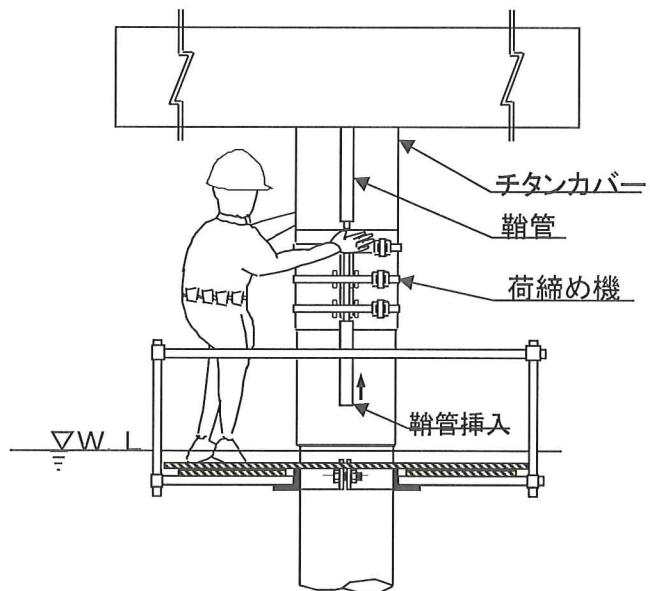


防食テープ取付状況

④チタンカバーの取付

防食テープ施工後、予め成形されたチタンカバーを鋼管杭の取付位置に合わせて一段ずつ取付け、ロープにて仮止めし荷締め機にて締め付け後、鞘管を挿入する。

尚、長さ方向の継ぎ手内部には、チタンの当て板を取付ける。



チタンカバー取付イメージ図



チタンカバー取付状況

⑤上端部シール

チタンカバー上部と上部コンクリートとの接合部に水中硬化形エポキシ樹脂を充填し完全にシールする。シールする面に付着している汚れは、予め除去し剥離を起こさないよう十分に注意を払う。

⑥固定金具の取付

チタンカバー下端に固定金具をボルトで取付ける。また、チタンと固定金具が接触する面にはゴム板を取付ける。

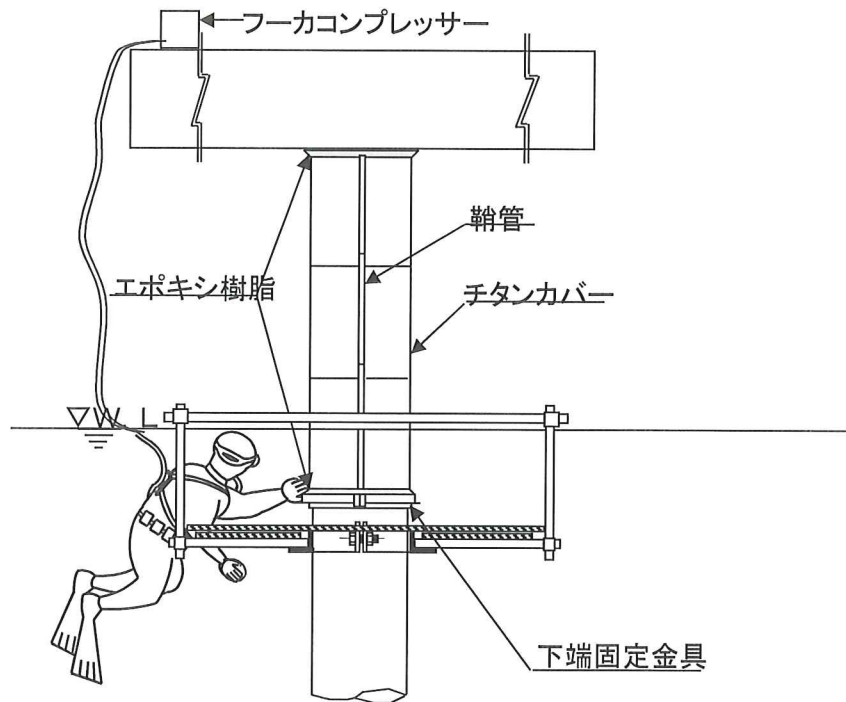
⑦下端部シール

チタンカバー下端と固定金具との接合部に、水中硬化形エポキシ樹脂を充填し完全にシールする。

⑧検査

目視にて、チタンカバー表面に凹凸や入り疵が無い事を確認する。

※下端固定金具取付等潜水作業は、フーカコンプレッサーを用いること。



チタンカバー固定金具およびエポキシ樹脂充填イメージ図



チタンカバー固定金具およびエポキシ樹脂充填状況